

公益社団法人 海津市シルバー人材センター
令和2年度 事業報告

国内景気は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の解除で経済が徐々に活発化し、上向き傾向です。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大にともなうまん延防止等重点措置の適用による活動自粛の再要請など、下振れリスクも依然として大きい状況です。

高齢者の雇用状況は、年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会に向け措置がされ少しずつ改善が進んでいます。

このような措置がなされる前から、当センターは設立以来、高齢者の就業機会を確保すると共に、高齢者の福祉増進に努めてまいりました。

令和2年度受託事業の受注件数は、前年度より微増の1,236件でしたが、契約額においては前年度より7,203千円減の148,803千円となりました。また、会員数については、昨年度は6名という微減でしたが、本年度は昨年度より17名減少し、338名となり減少傾向が続いています。

また、労働者派遣事業の受注件数は3件減の10件で、派遣延人員が382人日減の3,324人日となり、前年度に比較して減少しました。

この結果、契約金額は169,654千円となり、9,515千円前年度を下回りました。

センターを取り巻く環境は、依然厳しい状況にありますが、地域にとってますます求められる存在になってきていると思います。課題となっている会員の拡大や就業機会の開拓に引き続き取り組み、センターに求められている役割や使命を認識して更に信頼されるセンターをめざしてまいります。

以下、令和2年度の事業概要について報告します。

1. 事業実績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
(1) 会 員 数	338名	365名	△27名
男 性	194名	211名	△17名
女 性	144名	154名	△10名
(2) 受託事業受注件数	1,236件	1,226件	10件
公 共	59件	72件	△13件
民 間	1,177件	1,154件	23件
(3) 受託事業契約金額	148,803,042円	156,006,167円	△7,203,125円
公 共	87,554,585円	93,770,716円	△6,216,131円
民 間	61,248,457円	62,235,451円	△986,994円
内配分金	128,277,401円	136,931,926円	△8,654,525円
内材料費等	10,337,570円	8,183,741円	2,153,829円
内事務費	10,188,071円	10,890,500円	△702,429円

(4) 派遣事業受託件数	10件	13件	△3件
公 共	6件	5件	1件
民 間	4件	8件	△4件
(5) 派遣事業契約金額	20,851,139円	23,162,771円	△2,311,632円
公 共	9,261,080円	10,189,450円	△928,370円
民 間	11,590,059円	12,973,321円	△1,383,262円
(6) 就業延人員	31,478人日	34,566人日	△3,088人日
就業実人員	306人	329人	△23人
(7) 就 業 率	90.5%	90.1%	0.4%
(8) 賛助会員数	17	19	△2

2. 実施状況

(1) 普及啓発事業

- ① センター事業をより深く理解していただくために、広報誌「いきがい」第17号（10月1日発行）を市内全戸に配布するとともに、海津市の広報紙（5月号、7月号、9月号、11月号、1月号、3月号）に有料広告を掲載、チラシ（10月）を市広報紙に折り込みし、新規受注等の開拓と会員の加入促進を図りました。
 - ・ 広報誌発行編集委員会　8月24日、9月3日
- ② ホームページの掲載
 携帯電話からもアクセスができ、会員募集から仕事の依頼手続き方法までを分かりやすく表示したホームページを開設しています。なお、ホームページの内容は、随時更新を行いました。
- ③ 市内各公共施設にセンターのPR用ポスターを掲示しました。

(2) 安全・適正就業の推進

- ① 重篤事故を二度と繰り返さない為に、就業会員に対して安全意識の高揚に努めました。また、安全・適正就業委員会では、安全措置が不備な就業会員にイエローカードを発行する制度を導入しており、引き続きその啓発に努めています。さらに、巡回パトロールを実施して就業会員とともに安全保護具等の必要性を再確認しました。
 - 安全・適正就業委員会及び巡回パトロール
 - ・ 安全・適正就業委員会を4回開催
 7月29日、9月16日、12月16日、3月17日
 - ・ 巡回パトロールを3回実施
- ② 薬剤についての講習会を予定していましたが、中止としました。

(3) 調査研究

発注者に対する意向調査（アンケート）を実施しました。

発注者 発送部数 300部 回収部数 124部 回収率 41.3%

(4) 就業分野の開拓・拡大

より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指した結果、0.4%の増でした。

(5) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象にした入会説明会を地区毎に実施しました。また、シルバー人材センター事務局の窓口では、随時、相談者に対して説明を行いました。

- ・ 平田地区 8月11日、11月10日、2月9日
- ・ 海津地区 6月9日、9月8日、12月8日、3月9日
- ・ 南濃地区 7月14日、10月13日、1月12日

（開催場所 平田：やすらぎ会館 海津：ひまわり会館 南濃：ゆとりの森会館）

(6) 社会参加活動の推進

- ・ 3月16日に計画していましたが、中止としました。

(7) 研修・講習事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(8) シルバー派遣事業

会員の新たな就業形態の一つとして、シルバー派遣事業を積極的に推進し、事業の拡大に努めましたが、前年度と比較して受注件数は3件減り、派遣延人員も減少しました。

- ・ 受注件数 10件 (3件 減)
- ・ 派遣延人員数 3,324人日 (382人日 減)

(9) 要請活動

シルバー事業の更なる発展が図れるよう、支援と助成を要請しました。

- ・ 海津市長及び海津市議会議長への要請活動 9月 3日

(10) 職業紹介事業

公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会の海津事務所として事業を実施。実績0件。

(11) 会員の拡大等

広報活動などを通し会員の拡大に努めました。また、新規会員紹介等に対しポイントを付与する制度を実施しています。

(12) 会議等

① 社員総会

- ・ 定時社員総会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議としました。
(5月29日付け)

② 理事会

- ・ 理事会 (書決4月27日)、5月29日、7月13日、10月12日、11月12日
12月14日、1月14日、2月12日

(計 8回)

③ 会計監査

- ・ 令和元年度会計分監査 4月24日
- ・ 令和2年度会計中間監査 11月9日

④ その他主な会議 (理事長・事務局長等参加)

- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会定時総会 (理事長)
6月17日、 (岐阜市)
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会理事会 (理事長)
6月17日、9月17日、12月15日 (岐阜市)
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 理事長・会長会議 (理事長)
11月17日 (岐阜市)
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 事務局長会議 (事務局長)
12月9日、 (岐阜市)

<事業報告の附属明細書>

令和2年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、公益社団法人海津市シルバー人材センター定款第43条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。